

くすのきだより



令和2年2月28日
来迎寺小学校
臨時号

【平成31年度学校評価アンケート結果】

今年度の教育活動を振り返り、来年度に生かすために、学校評価アンケートを行いました。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

アンケート対象者は、児童（3年生以上）、保護者、教員です。教員については、昨年度まではそれぞれの質問項目について、児童の様子を教師の立場で客観的に評価する形を取ってきましたが、今年度は自分自身の取り組みを自己評価するようにしました。

質問項目のうちで、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の肯定的評価が80%を越えたものは、児童では全14項目中10項目、保護者では全12項目中8項目、教員では全15項目中13項目でした。

3者ともに肯定的評価が80%を越えた質問項目（◇）

◇「登校への意欲」（児童：84% 保護者：90% 教員：97%）

本校では、自己存在感や自己肯定感の獲得を支援することを通して、「この仲間だから分かった・成長できた」と感じられる学習・生活の場として、魅力ある学校づくりを目指しています。今後も、児童の肯定的評価を高められるよう、児童一人一人を大切にした学級・学年経営をし、仲間（絆）づくりを応援していきます。

◇「仲のよい友達の存在」（児童：99% 保護者：95% 教員：97%）

児童・保護者・教員の三者とも肯定的な評価が95%超となった項目です。「仲のよい友達の存在」は「登校への意欲」とも大きくかかわりがあり、豊かな学校生活の中核をなす要素です。今後もいっそう仲間（絆）作りを大切にしたい学校・学年・学級経営をしていきます。

◇「学年・学校行事への参加・意欲」（児童：91% 保護者：96% 教員：97%）

特に保護者の肯定的な評価が96%と高く、「運動会」「オータムフェスティバル」はもちろん、学校公開日での授業・学年行事の参観を通して、児童の生き生きと活躍する姿をご覧いただけたことと思います。

学年ごとの分析となりますが、高学年になるにつれて「楽しく参加する」割合が、若干下がる傾向があります。「楽しい」という概念が発達段階によって異なるのかもしれませんが、高学年児童が主体的に参画できる環境を整備して、達成感を味わえるような指導・支援を心がけていこうと思います。

限られた時間を有効に活用しつつ、今後も魅力ある行事を計画していきます。



【児童会主催「全員遊び」の様子】

◇「学習内容の理解」（児童：87% 保護者：80% 教員：88%）

児童87%、教員88%と、肯定的な評価として高いものがあります。今年度から、課題解決的な学習過程と学びのユニバーサルデザイン化を柱にして、「分かるうれしさ」「学ぶ楽しさ」を実感できる「来迎寺スタンダード」に基づいた授業づくりに取り組んでいます。今後は、さらに、児童が学校での学びの内容や様子を家庭で話題にするような魅力ある授業実践を積み重ねていくことで、保護者の肯定的評価がいっそう高まるようにしていきます。

◇「安全な登下校」(児童：96% 保護者：95% 教員：94%)

児童・保護者・教員の三者の肯定的な評価の平均が95%となった項目です。はぐくみ隊や保護者の方々の立ち番等、児童が多くの方々に見守られていることが分かります。

より安全な登下校を目指して、保護者、地域の方々の協力をいただきながら、危険個所の確認や通学路の見直し等を進めるなど、教員の意識も大きく高まりました。



【保護者による「立ち番」の様子】

3者（2者）で肯定的評価に大きな開きがある質問項目（●）

●「あいさつ」(児童：79% 保護者：73% 教員：91%)

今年度は、「あいさつのシャワーあふれる学校」を目指して、よりよき人間関係の基本として、あいさつへの指導に取り組みました。91%の教師が「あいさつへの働きかけを適切に行った」と自己評価において肯定的に認識しています。

しかし、「できている」「どちらかといえばできている」と答えた児童の肯定的評価は79%と、教師の肯定的評価と10%以上の開きがありました。

今後、あいさつのよさを子どもたちが実感できる手だてをさらに見直し、改善していく必要を感じています。また、あいさつは学校だけで行うものではありません。家庭、地域でも引き続き声をかけていただければ幸いです。

●「外遊び」(児童：77% 保護者：75% 教員：85%)

児童と教員の肯定的評価に8%の開きがありました。外遊びについては例年、推奨していますが、放課時間確保、熱中症対策等、課題は山積んでいます。それらの問題の改善を図るとともに、運動や体力づくりの大切さや外遊びの楽しさを実感できるような環境整備を可能な限り努めていきます。

●「いじめ相談」(児童：76% 教員：88%)

「先生に相談する」と答えた児童は昨年度より8%増え、76%となったものの、児童と教員の肯定的評価に12%の開きがありました。相談することで、事態がいつそう悪化したり、相談したことが周りに知れると次は自分がいじめのターゲットにされたりするのではないかという不安が拭ききれないところだと思います。常日頃から一人一人の児童と担任が向き合えるようにいつそう配慮して信頼関係を構築するとともに、いじめ被害者を守りぬく姿勢を全面に出す等、いじめ対策の環境整備と広報に努めていきます。

●「意見や考えの発表」(児童：61% 教員：84%)

児童と教員の肯定的評価に23%の開きがありました。先述のように、今年度、「来迎寺スタンダード」に基づいた授業づくりに取り組んできました。学びのユニバーサルデザイン化による「分かるうれしさ」は、「学習内容の理解」の結果のように成果が上がっていますが、課題解決的な学習過程による「学ぶ楽しさ」については、まだまだ研究途中です。

児童が学習内容に対して切実感を強く持ち、意欲的に追究を進めたい単元を構築し、適切に支援していければ、自然と「自分の考えを伝えたい」「友達の考えを聞きたい」と思えるようになります。

今後も、教員一丸となって「来迎寺スタンダード」に基づいた魅力ある授業づくりを進めていきます。



【グループでの話し合いの様子】

【平成31年度保護者（全家庭）アンケート】《集計結果》

ア：そう思う

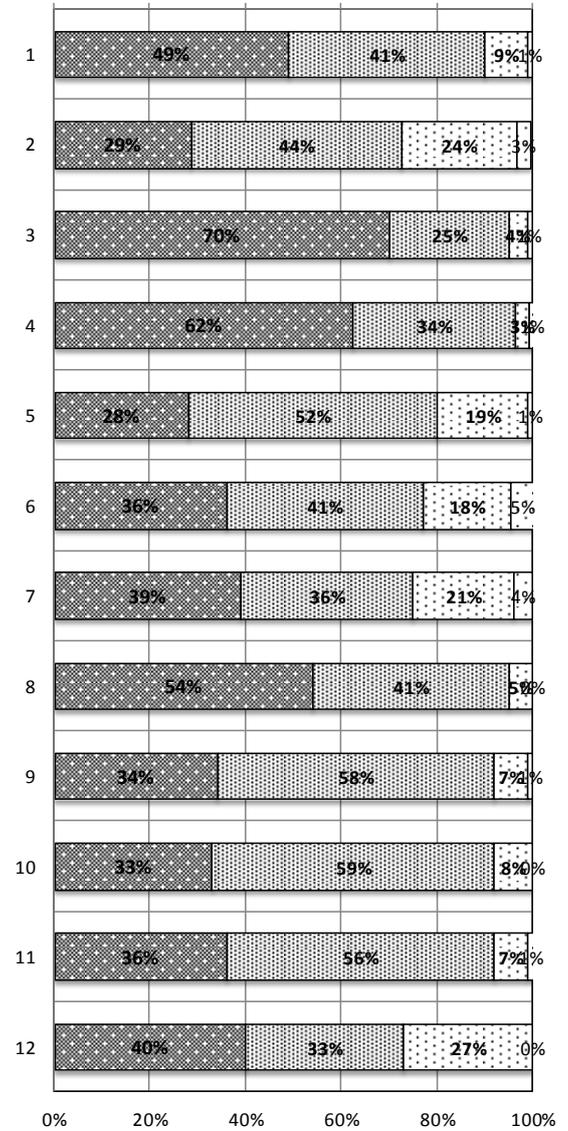
イ：どちらかといえばそう思う

ウ：どちらかといえばそう思わない

エ：まったくそう思わない

	質問項目	ア	イ	ウ	エ
1	お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしていますか。	49%	41%	9%	1%
2	お子さんは、あいさつを進んでいますか。	29%	44%	24%	3%
3	お子さんは、仲のいい友達がありますか。	70%	25%	4%	1%
4	お子さんは、学校・学年行事に楽しく参加していますか。	62%	34%	3%	1%
5	お子さんは、授業の学習内容を十分理解していますか。	28%	52%	19%	1%
6	お子さんは、宿題などの家庭学習に進んで取り組んでいますか。	36%	41%	18%	5%
7	お子さんは、外遊びなどで体力作りに励んでいますか。	39%	36%	21%	4%
8	お子さんは、集合時刻を守って登校したり、交通ルールを守って下校したりしていますか。	54%	41%	5%	0%
9	学校は、子どもが仲よく安心して過ごせる学校づくりに取り組んでいると思いますか。	34%	58%	7%	1%
10	学校は、保護者からの相談に、適切に取り組んでいると思いますか。	33%	59%	8%	0%
11	学校は、お知らせやホームページなどで、適切に情報発信していると思いますか。	36%	56%	7%	1%
12	学校の「学校いじめ防止対策基本方針」を学校ホームページや学校からのプリント等を通してご覧になったことがありますか。 ア. ある イ. ない ウ. 分からない	40%	33%	27%	0%

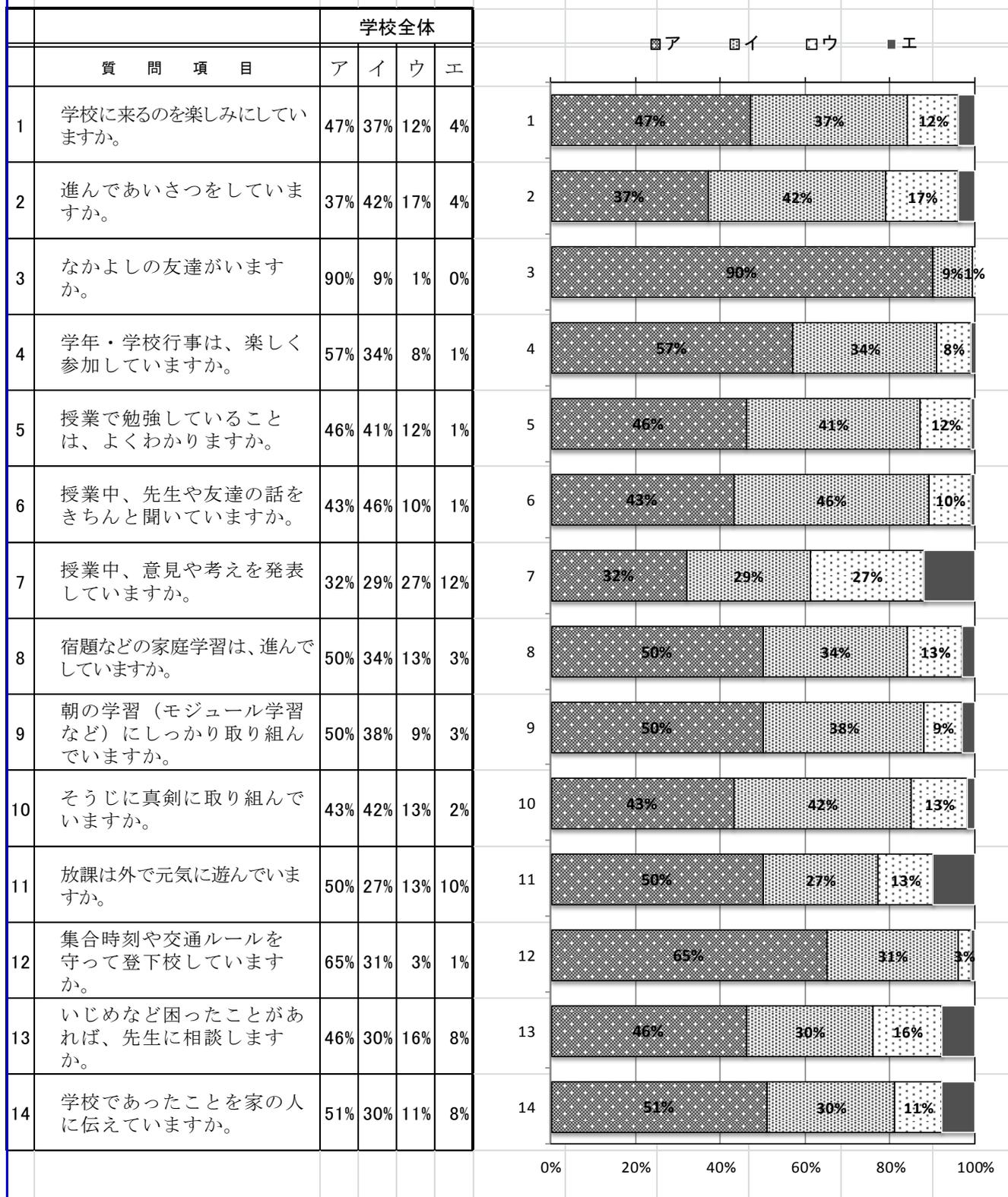
ア イ ウ エ



【平成31年度来小っ子振り返りアンケート】（※3年生以上）《集計結果》

学校生活を振り返って、下の項目に当てはまる答えを□の中のア～エから一つ選んで、記号で答えてください。

ア：そう思う
イ：どちらかといえばそう思う
ウ：どちらかといえばそう思わない
エ：まったくそう思わない



【平成31年度 教員アンケート】 《集計結果》

ア：そう思う
 ウ：どちらかといえばそう思わない
 イ：どちらかといえばそう思う
 エ：まったくそう思わない

